

「香川県高校生献血ボランティアネットワーク」の活動報告

香川県立三本松高等学校

香川県高校生献血 VNW 所属メンバー

香川県高校生献血ボランティアネットワーク（VNW）は2020年1月、献血啓発活動を行うため本校の呼びかけにより香川県下7校の高校生が集まって結成されました。認知度も高まっており、最近では香川県下43校のうち15校を超える高校が参加してくれています。この中でも特に、本校の取り組みについて報告します。



2020年1月結成式（高松市）



三本松高校 献血 VNW 所属メンバー

1. 結成の経緯

本校では、2017年から継続的に学校校内に献血バスを呼び、生徒や教職員を対象とした学校献血を実施しています。そこから献血に関心をもつ生徒が現れ、献血の現状を知っていくうちに「若年層の献血離れをなんとかせねば!」と思い立ちました。全県的な問題であるため、県下すべての学校に呼びかけを行い、この思いに賛同してくれたメンバーで「香川県高校生献血ボランティアネットワーク」を立ち上げました。

2. 結成の目的

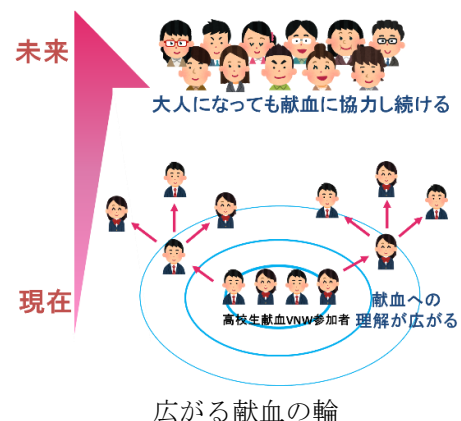
● 若年層の献血普及

近年、若年層の献血離れが進んでおり、少子高齢化に伴う血液需要の高まりもあり、安定した血液を確保するために早い段階から普及活動を行う必要があります。若年層に呼びかけるためには、若年層である私たち高校生が立ち上がることに意義があると考えています。

● 献血の輪を広げる

活動を通して献血について正しい知識を知り、また、学校献血では高校生のうちに一度献血を体験することで、将来にわたり献血に協力

する人が1人でも増えると考えています。高校生の中でこの活動が広がっていくことで、未来の献血者を増やしていきたいです。



3. 活動内容

本校はこのネットワークの主幹校として、年間計画の立案や献血イベントの企画などを考えています。

＜献血イベントの企画＞

献血バスの運行スケジュールに合わせて、毎年2月、8月、12月に献血 VNW 主催の献血イベントを企画しています。開催場所はイオンモール綾川やフジ志度店です。献血の呼びかけ活動だけでなく、そのためのプレゼントの準備やチラシや

ポスターの作成もしています。また、イベントでは VNW 参加校同士の交流会も実施しており、献血に関するクイズ大会などを企画して同じ志をもつ仲間と学校の枠を超えて交流を深めています。



作成したティッシュのチラシ



交流会でのクイズ大会の様子

＜献血セミナーへの参加＞

香川県赤十字血液センターで行われる献血セミナーに参加しています。献血についての正しい知識を学んでいます。



献血セミナーの様子

＜三高文化祭での展示＞

毎年9月に開催される三高文化祭で展示ブースを出しています。献血を中心に、骨髄バンクや臓器移植など医療について幅広く扱っています。



文化祭での展示の様子

＜学校献血の推進＞

学校献血とは、学校に献血バスを呼び学校内で生徒や職員が献血協力できる取り組みです。気軽に献血に協力できる他、高校生にとっては初めての献血を友だち同士で経験できるチャンスです。街頭献血では中々勇気が出ずに初めの一步を踏み出すのが難しいかもしれませんが、学校献血で献血へのハードルが下がるのではないかと考えています。

香川県での学校献血実施率は25.6%、また、10代の献血者数の割合は4%です。学校献血が盛んな栃木県では10代の献血者数の割合が11.7%

(2017年のデータ)と高く、学校献血の実施が若年層の献血者数の増加に大きく貢献することが分かります。学校献血を香川県下の全高校に広め、香川県の10代の献血者数を増やすために活動しています。

今年度、私たちの活動が実り、チラシを見た生徒の呼びかけで新たに学校献血を実施してくれた高校がありました。興味を持ってチラシを見てくれたことも嬉しいですが、それ以上にチラシを見て先生に相談し、実際に学校献血実施まで行動してくれたことがとても嬉しいです。今後も引き続き、学校献血の推進活動をしていきます。



学校献血の様子



イベント会場での周知の様子

＜移植医療のポスター展示＞

献血についてだけでなく、医療に関わることに
ついて積極的に学んでいます。2025年10
月、「臓器移植普及推進月間」および「骨髄バン
ク推進月間」に合わせて香川県庁のギャラリーで
ポスター展示をしました。



県庁ギャラリーでの展示の様子

＜オリジナルキャラクターの作成＞

香川県高校生献血 VNW 三高オリジナルキャラ
クターを考えました。「命を明日につなぐジャン
プ!」が続くように願いを込めたうさぎには、献
血を広めるための優しいハートをあしらいまし
た。香川県の県木のオリーブの花言葉「平和」
「安らぎ」を心から愛するキャラクターです。

親しみやすいキャラクターを押し出して呼びか
け活動することで、多くの人の目を引き興味をも
ってもらえると考えています。たくさんの方にオリ
ビットを通して献血に興味を持ってもらいたいで
す。



三高オリジナルキャラクター：オリビット

4. 活動に参加したきっかけ

私たちの多くは将来医療関係の進路を希望して
います。受験のためという面もありますが、将来
に向けて「高校生の自分にできることは何か」を
考えて、この活動に参加しています。

現在の所属メンバーに聞いた、活動参加を決め
た理由を紹介します。

医療系の道に進みたくて、献血活動に参加
することで医療について勉強もでき、ボラ
ンティア活動にも参加できるという利点
があるから参加しました。

街頭で献血活動を見かけたことがあり、興
味がありました。献血が大事なことは
知っていたので、自分にも何かできるこ
とがあるんじゃないかと思い活動に参加し
ました。

親が医療関係の仕事をしているので、その
影響もあり医療について興味がありまし
た。色んなことが勉強できると思い、この
活動に参加しました。

5. 活動する上で大切にしていること

献血活動をする上で「一人でも多くの方が救わ
れてほしい」という気持ちを大切にしています。
この活動を通して、骨髄異形成症候群を乗り越え
た後藤千英さんとお話しする機会がありました。
後藤さんのお話の中で「輸血パックの色がひとつ
ひとつ違うのを見て、輸血パックひとつひとつか
ら私のために献血に協力してくれた人を感じてい
た」という言葉を聞きました。献血の重要性だけ
でなく、街頭献血の血液が本当に人の命を救って

いるんだと感じ嬉しくなりました。私たちも街頭での呼びかけや学校献血を通して、若年層の献血者数の増加に貢献したいです。

この活動はひとりだけでは献血の輪を広げていくことはできません。みんなで頑張ることで大きな力になり、大きな輪になっていきます。献血に協力してくれた人はもちろん、一緒に活動に参加している他の高校のメンバーに対する感謝の気持ちを持ちながら活動をしていきたいです。

6. 活動の成果など

＜献血 VNW 企画 献血イベントでの献血者数＞

イオンモール綾川での目標は 60 名／日

○2025年2月（イオンモール綾川）

採血数 68 名（受付数 74 名）

○2025年5月（イオンモール綾川）

採血数 70 名（受付数 87 名）

○2025年8月（イオンモール綾川）

採血数 58 名（受付数 67 名）

＜その他＞

- ・ 街頭での献血呼びかけや文化祭での展示により、生徒だけでなく地域の人に献血の大切さを伝えることができました。
- ・ 高校時代に献血 VNW の活動をしていた先輩方は、卒業してからも継続的に献血活動や骨髄バンク推進活動に参加されています。時々献血イベント会場に来てくれることもあり、この活動が未来に繋がっていることを感じています。

7. まとめ

- ・ 若年層に献血を訴えるには、高校生の私たちが呼びかけることが最も効果があると思います。私たちがこの活動をすることで、私たちの友達が、友達の友達が、どんどん輪が広がっていくはずなので、献血 VNW の主幹校としてこれからも頑張っていきたいと思いました。
- ・ 今後も校内外で献血啓発活動をしていきたいです。特に、三本松高校以外の高校生と積極的に交流をもち、同じ志をもった高校生と意見を交換しながら、この活動をよりよくしていきたいです。



学校献血の流れを
三本松高校の
事例を通して紹介
します

香川県立三本松高等学校×香川県赤十字血液センター

学校献血ってなに？

学校に献血バスを呼んで、生徒や職員が学校内で献血協力ができます。気軽に献血に協力できる他、高校生にとっては初めての献血を友だち同士で経験できるチャンスです！

どんな流れで献血できるの？

1 受付・問診



5～10分

体重測定・健康状態の問診票の入力をします。医師による問診もあるため、安心して献血に向かえます。

2 事前検査



5～10分

指先に針を刺し少量の血液を採取して、血液の濃さや血液型を確認します。

3 採血



約20分

採血は約10分程度で終了します。採血後、10分程度バス内で休憩してもらい体調に異常がないか確認をします。

Q&A

Q 必要なスペースは？

A 献血バスの駐車スペースと問診用の小部屋があればOK！献血バスは1～2台きます。

Q おすすめの実施時期は？

A 三本松高校では9月の文化祭前日の終日準備の日と1月の3年生の家庭学習日に入る前に実施しています。

Q 全部で何分かかります？

A 待ち時間にもよりますが40～50分程度です。

学校献血をやってみたい！と思ったら
香川県赤十字センター
献血推進課 小出さん・伊藤さんまで！
☎ 087-881-6072

学校献血は
献血へのはじめの一歩

献血にふれることで
未来の献血者を
増やしましょう

